

# 問 題 紙

1  $a, b$  を実数とする。

- (1) 整式  $x^3$  を 2 次式  $(x - a)^2$  で割ったときの余りを求めよ。  
(2) 実数を係数とする 2 次式  $f(x) = x^2 + \alpha x + \beta$  で整式  $x^3$  を割ったときの余りが  $3x + b$  とする。 $b$  の値に応じて、このよう  
な  $f(x)$  が何個あるかを求めよ。

2 1つのサイコロを 3 回投げる。1回目に出る目を  $a$ , 2回目に出る目を  $b$ , 3回目に出る目を  $c$  とする。なおサイコロは 1 か  
ら 6 までの目が等しい確率で出るものとする。

- (1)  $ab + 2c \geq abc$  となる確率を求めよ。  
(2)  $ab + 2c$  と  $2abc$  が互いに素となる確率を求めよ。

3 複素数平面上に、原点  $O$  を頂点の 1 つとする正六角形  $OABCDE$  が与えられている。ただしその頂点は時計の針の進む方向と  
逆向きに  $O, A, B, C, D, E$  とする。互いに異なる 0 でない複素数  $\alpha, \beta, \gamma$  が、

$$0 \leq \arg\left(\frac{\beta}{\alpha}\right) \leq \pi, \quad 4\alpha^2 - 2\alpha\beta + \beta^2 = 0, \quad 2\gamma^2 - (3\alpha + \beta + 2)\gamma + (\alpha + 1)(\alpha + \beta) = 0$$

を満たし、 $\alpha, \beta, \gamma$  のそれぞれが正六角形  $OABCDE$  の頂点のいずれかであるとする。

- (1)  $\frac{\beta}{\alpha}$  を求め、 $\alpha, \beta$  がそれぞれどの頂点か答えよ。  
(2) 組  $(\alpha, \beta, \gamma)$  をすべて求め、それぞれの組について正六角形  $OABCDE$  を複素数平面上に図示せよ。

4 関数  $f(x)$  は区間  $x \geq 0$  において連続な増加関数で  $f(0) = 1$  を満たすとする。ただし  $f(x)$  が区間  $x \geq 0$  における増加関数で  
あるとは、区間内の任意の実数  $x_1, x_2$  に対し  $x_1 < x_2$  ならば  $f(x_1) < f(x_2)$  が成り立つときをいう。以下、 $n$  は正の整数とす  
る。

(1)  $\lim_{n \rightarrow \infty} \int_0^{2-\frac{1}{n}} \frac{f(x)}{2-x} dx = \infty$  を示せ。

(2) 区間  $y > 2$  において関数  $F_n(y)$  を  $F_n(y) = \int_{2+\frac{1}{n}}^y \frac{f(x)}{x-2} dx$  と定めるとき、 $\lim_{y \rightarrow \infty} F_n(y) = \infty$  を示せ。また  $2 + \frac{1}{n}$  より大き  
い実数  $a_n$  で

$$\int_0^{2-\frac{1}{n}} \frac{f(x)}{2-x} dx + \int_{2+\frac{1}{n}}^{a_n} \frac{f(x)}{2-x} dx = 0$$

を満たすものがただ 1 つ存在することを示せ。

- (3) (2) の  $a_n$  について、不等式  $a_n < 4$  がすべての  $n$  に対して成り立つことを示せ。